

第1回 防災教育推進連絡協議会 in 釜石市

実践報告資料／石川県輪島中学校 (平成26年4月開校)

石川県輪島市立輪島中学校  
校長 小川 正

はじめに

東日本大震災により犠牲となられた多くの方々、今まさに、復興に懸命に立ち向かわれ生き抜こうとしておられる方々の姿等に思いを至らせ、そこから日々の教育に様々な形で切り込んでいくことは、わが国の教育にかかわるものの使命であり責務であると考えます。

ねらい

- ・防災・減災への取り組みを通して  
未来を生き抜く人づくり  
顔の見えるふるさとづくり

学校の使命

教育活動を通して地域貢献を為す

- ・あたりまえの普段を見つめ直し (感謝)  
今自分にできること (貢献) を考え、  
すべきことを考え行動し (真剣に学ぶ)、  
人のつながり (家族・地域) 大切に生きていく姿の育成をめざす。

防災教育を通して

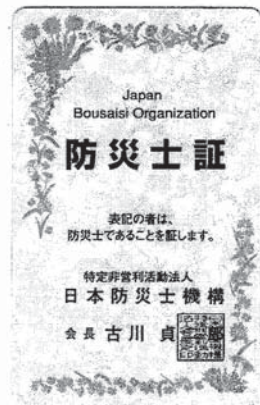
心を育み、学ぶ姿勢を確立する  
—今を大切に生きる姿—

基本姿勢

- ・できることから、まずはやってみる／動けば変わる 「行動する学校」  
生徒が動けば、保護者が動いてくださる  
生徒・保護者 (学校) が動けば、地域 (校区町会) が動いてくださる  
学校・地域が動けば、諸団体・関係機関が、そして行政が動いてくださる
- ・学校と地域が一体となって進める自主防災
- ・地域報道各社との連携推進 「発信する学校」

実践 (16学級、生徒476名、職員44名)

- 啓発／まずは生徒・職員の意識喚起
  - ・東日本大震災の映像資料の視聴と解説
  - ・避難所運営ゲーム (ハグ) の実施
- 人材育成／核となる生徒職員の育成
  - ・防災士育成／市防災体策課との連携  
中学生 5名  
教職員 教員2名、校務員1名
- 外部との情報交換・連携
  - ・輪島市社会福祉協議会
  - ・各種ボランティアグループ



### ゲームで避難所を運営 輪島中生徒 防災意識高める

「A関係者は「役員 難れに拍音が掛かりか不在は農協への信用失 ねえ」と話した。 (渡辺大地)」

避難所運営ゲームを通して防災意識を高める生徒たち 輪島市中

輪島市輪島中学校で、上履置き、紙上でシミュレーションした。生徒八、九人でグループを構成し、社会福祉協議会が避難者の情報を読み上げた後、生徒は避難別、健康状態、家族構成などの情報を踏まえた上で、被災状況を避難が適切な場所にカードを置いていった。妊婦を助産師がいる場所へ誘導したり、テ

東日本大震災の被災映像も見て、当時の記憶を新たにした。小川正校長は「東北であった震災を忘れず、自分たちが今、何をすべきかを考えて」と呼び掛けた。 (松瀬晴行)

## 避難所運営 生徒が学ぶ

輪島中は30日、災害時に開設される避難所暮らしを生徒が疑似体験する「避難所運営体験ゲーム」を初めて実施した。能登半島地震から7年、東日本大震災から3年がたつ中、生徒たちの震災の記憶を風化させないため、通常は行政関係者が行う図上訓練を生徒が体験し、万一の際に必要となる知識を身に付けたい。

### 図上訓練 カード使い対応考え

輪島中は比較的市街地に近いため、災害発生時には大規模避難所となる可能性が高いとされる。5月には金大地震工学研究室が津波発生時に市内で最大約2千人が逃げ遅れるとの試算結果を示したこともあり、同校は避難訓練に加え、子どもが津波で取り残された場合を考え、避難後の訓練も実施することにした。

30日は生徒が、さまざまな状況や品物の名前が書かれたカードを引き、けがが発生や断水など、さまざまな条件への対応策を考え、また避難所の見取り図上に、避難者に見立てたカー

ドや米、布団などの物資カードを配置し、避難所暮らしを想像した。市によると、「子どもだけでなく、上夏未さんは「避難後の生活も大変だと感じた。訓練を重んじて、指導に当たった市社会福祉協議会の七尾幸子事務局長からは「役割を考えながら状況に応じて対応してほしい」と話した。小川校長は「災害時は自助、共助が大切になる。普段から災害対応を考え、行動してほしい」と呼び掛けた。

ゲームを通して避難所運営について考える生徒 輪島中

輪島中

# 輪島の中高生ら 目指せ防災士



災害図上訓練に臨む受講者たち。中学生の姿もあった。輪島市の能登空母タートルビルで

県防災組織リーダー養成研修会が1日、輪島市の能登空母タートルビルで始まった。防災士の資格取得を目指して百六人が受講し、このうち地元輪島市からは中学生八人、高校生五人を含む四十六人が参加した。三日まで。

## 能登空母で研修会参加

初日は防災士研修センター（東京都）の玉田太郎常務らが講師を務め、災害図上訓練などに採り込んだ。図上訓練は十四グループに分かれて実施。土砂災害や河川の氾濫、津波被害などの被害想定を地図上に書き込んだ後、被害を受ける前にどのような対策を講じるべきかを紙に書いて意見を共有した。輪島中からは三年前の春、仙台市を訪問した三年の女子生徒五人が受講。竹淵雅さん（こ）は「講義の内容は難しけれど、防災意識は高まった。家具の転倒防止策など、家庭でもできることはずぐに実践したい」と話していた。受講後に試験を受け、合格すれば防災士資格が得られる。県や市によると、中学生も防災士は全国的にも珍しく、県内ではおそらく初めてだという。（松瀬耕行）

夏休み学ぶひらめく。

# 中高生も防災士へ意欲

## 輪島、リーダー研修始まる

防災士養成する員の自  
主防災組織リーダー養成研  
修会が1日、輪島市の能登  
空母タートルビルで始ま  
り、中高生13人が受講した。  
防災体制の強化へ新たに中  
高生の資格取得を促す市の  
呼び掛けにこたえた生徒  
が、大人並みに災害図  
上訓練や真火などに取り  
組んだ。  
市では今年度、中高生に  
加え、教職員、保育士、公  
民館行事にも研修を受け  
てもらい、防災教育の推進  
と地域の品質な避難所運営  
につなげる。

能登地区を対象した  
今回の研修は約100人が  
受講。防災士研修センター  
の担当者らが災害への備え  
について解説した。図上訓  
練では班ごとに的確な避難



勝算などを挙げた。  
2、3日の講習後の試験  
で7割以上の正答率で防災  
士資格が得られる。輪島市  
では今年度、新たに51人が  
防災士となる見込みで、計  
465人、合格率86.9%  
になる。

2014年（平成26年）8月14日（木曜日）

# 県内初の中学生防災士 輪島市で8人



輪島市内の中学生八人が、本防災士試験に合格し、県内初の中学生防災士となった。輪島市中の8人、輪島中

2、赤小校長が、防災士  
の愛護活動だ。  
防災士は、災害時、住  
民の避難誘導などに  
当たる。2007年に能登  
半島地震を経験した輪島市  
は、防災士の養成に力を入  
れ、現在、余浜市に  
あわせて46人が資格取  
得している。  
輪島市は前年中  
生と、東海中生も合格  
した。土町市は防災  
士の普及に努め、地域に  
貢献してきたい」と話  
した。

2014年（平成26年）8月14日（木曜日）

# 防災士資格取得試験合格 輪島の中学生8人



輪島市内の中学生八人が、本防災士試験に合格し、県内初の中学生防災士となった。輪島市中の8人、輪島中

さんは「避難訓練だ  
てしつかりと準備をま  
るもりにした」と気  
を寄せ締めていた。  
東海中の宮本浩君  
（松瀬耕行）

# 中高生の防災士育成

## 輪島市議会 受講料など補助

答弁で市長

輪島市議会6月定例会は17日、本会議を再開し、4氏が代表、一般質問に臨んだ。梶文秋市長は答弁で、防災体制の強化に向け、中高生の防災士資格取得を支援する考えを示した。NPO法人日本防災士機構の研修講座などの受講料を補助する。防災意識が高く、避難誘導ができる若者を地域に加え、学校や家庭にも細かく配置されるよう促す。

市によると県内市町では初めての試みとなる。防災士の資格取得に年齢制限はなく、県内では自治体支援で資格を得た大生はいるが、中高生はいない。県内には11歳の資格取得者もいるという。

研修と救急救命講習を受け、試験に合格すれば取得できる。市内各校を通じ、奥能登地区を対象とした防災士資格取得研修講座を希望者に受講してもらう。

今年度は現時点で中学校の教員、生徒15人、保育士や公民館主宰など30人が研修の受講を予定している。

玉岡了英氏（拓政会）の代表質問、下善成氏（勇気）の一般質問に答えた。

# 若い力で地域に貢献

## 個人・団体28件を表彰

### 第19回 北国あすなろ賞

北国新聞社が善行や奉仕活動などを通じて地域に貢献した児童、生徒を表彰する第19回北国あすなろ賞の表彰式は25日、金沢市の北国新聞の階ホールで行われ、個人の部は団体部16件に賞状や盾、副賞が贈られた。

表彰式では、高瀬基北國（け取り）、来賓の北川龍彦石（りゅうげん）を含唱した。川原健福社社長が谷本正（たけのま）知事の祝辞を代読、野口小（ののこ）、中（なか）、高校生対象として弘前市教育長が祝辞を贈った。もりのみやこ少年少女会が「あゆむ」として、個人や団体の活動を紙（かみ）挿（さ）す（す）十五の君（きみ）へ（へ）と手（て）更（ま）し、個人や団体の活動を広く表彰している。

加賀コンビニ強殺（ごうごつ）情報提供を求める（ごんごん）に、大聖寺善徳（ぜんとく）同市（どうし）上河崎町のショッピングセンター（しんてん）に、加賀の里（さと）で買い物客にチラシを配（く）り、情報提供を求めた。新橋（しんはし）克（かつ）副署長（ふくじょう）や警備（けいび）員（いん）20人が、防犯カメラ（ぼんぱん）に写（うつ）

# 防災力の向上に力注ぐ

## わじまキッズランド(輪島市)



輪島市の小学4年から高（こう）校（こう）3（さん）年（ねん）まで20人以上が所（しよ）属（りょく）し、防災活動に力を注（つ）ぎ、昨（こ）年（ねん）東（とう）日（にっ）本（ぽん）大（だい）震（しん）災（さい）の被災（ひさい）地（ち）、仙（せん）台（たい）市（し）を訪問（ぼんぽん）した。現（げん）地（ち）の（の）子（こ）どもたとの交流（こうりゅう）を通（とお）して学（まな）んだ知識（ちしき）を冊（さつ）子（し）にまと（まと）め、市（し）内（うち）の関（かん）係（けい）機（き）関（かん）に配（く）布（ぷ）した。

昨（こ）年（ねん）8（はち）月（げつ）の市（し）福（ふく）祉（し）大（だい）会（かい）で、市民（しみん）約（やく）600（ろく）人（にん）の組（ぐみ）つ（つ）り、レ（れ）ン（れん）テ（て）ィ（い）ン（ん）さ（さ）る（る）な（な）ら（ら）ず、防（ぼん）災（さい）意（い）識（しき）の向（むか）上（じやう）に力（ちから）を注（つ）ぎ、今（いま）年（ねん）、メ（メ）ン（メン）バ（バ）ー（ー）の中（ちゆう）生（せい）5（ご）人（にん）が県（けん）内（うち）初（はつ）の中（ちゆう）生（せい）防（ぼん）災（さい）士（し）と（と）な（な）った。上（かみ）加（か）夏（げ）未（み）さん（さん）輪（りん）島（じま）中（ちゆう）学（がく）生（せい）は、2（に）人（にん）でも多（おほ）く（おほ）く（おほ）く）の（の）人（ひと）に、防（ぼん）災（さい）に關（かん）心（しん）を（を）持（も）っ（も）つ（つ）て（て）も（も）つ（つ）たい（たい）と（と）話（わ）した（した）。

# 輪島市 防災士、464人態勢に

## 新たに54人、充足率84%

輪島市防災士認定状伝達（だんた）式（しき）は5（ご）日（にち）、市（し）役（やく）所（じよ）で（で）行（おこな）われ、今年（こ）年（ねん）度（ど）、防（ぼん）災（さい）士（し）に（に）登（と）録（ろく）さ（さ）れた（た）市（し）民（みん）に（に）認（にん）証（じやう）状（じやう）が（が）贈（く）ら（ら）れた（た）。県（けん）内（うち）初（はつ）の（の）中（ちゆう）学（がく）生（せい）防（ぼん）災（さい）士（し）8（はち）人（にん）を（を）含（ふ）む（む）54（ご）人（にん）が（が）加（か）わ（わ）つ（つ）て（て）、464（よん）百（ひゃく）四（し）十（じゅう）四（し）人（にん）態（たい）勢（せい）と（と）な（な）り（り）、町（まち）会（かい）単（たん）位（い）で（で）防（ぼん）災（さい）士（し）が（が）在（あ）住（じゆう）す（す）る（る）比（ひ）率（りつ）を（を）示（し）す（す）防（ぼん）災（さい）士（し）充（ちゆう）足（そく）率（りつ）は（は）84（はち）・19（じゅう）%（ぱう）に（に）高（たか）ま（ま）つ（つ）た（た）。

梶（か）文（ぶん）秋（あき）市（し）長（ちやう）が（が）出（しゅつ）席（せき）した（した）33（さん）十（じゅう）三（さん）人（にん）に（に）認（にん）証（じやう）状（じやう）を（を）手（て）渡（わた）し、代（だい）表（ひょう）



トを贈（く）った。梶（か）市（し）長（ちやう）は（は）あ（あ）い（い）さ（さ）つ（つ）て、地（ち）域（いき）や（や）組（ぐみ）織（し）の（の）中（ちゆう）で（で）防（ぼん）災（さい）の（の）リ（り）ー（り）ー（り）ダ（ダ）ー（ー）が（が）果（は）た（た）す（す）役（やく）割（わり）の（の）大（だい）き（き）を（を）強（きやう）調（てう）した（した）。

市（し）の（の）防（ぼん）災（さい）士（し）数（かず）は（は）県（けん）内（うち）市（し）町（まち）で（で）、人（ひと）口（こう）比（ひ）で（で）は（は）ト（ト）ップ（ップ）で（で）、市（し）は（は）町（まち）会（かい）数（かず）に（に）対（たい）する（する）充（ちゆう）足（そく）率（りつ）が（が）67（む）%（ぱう）と（と）な（な）つ（つ）て（て）い（い）る（る）自（じ）主（しゆ）防（ぼん）災（さい）組（ぐみ）織（し）の（の）強（きやう）化（か）を（を）推（おし）進（しん）す（す）る（る）。

新（あたら）し（し）に（に）誕（た）ん（ん）生（せい）した（した）防（ぼん）災（さい）士（し）は（は）12（じゅう）〜（〜）65（ろく）歳（さい）で（で）、中（ちゆう）高（こう）生（せい）、教（きょう）諭（ん）保（ほ）育（いく）士（し）ら（ら）も（も）登（と）録（ろく）さ（さ）れた（た）。

中（ちゆう）学（がく）生（せい）を（を）含（ふ）め（め）新（あたら）し（し）に（に）防（ぼん）災（さい）士（し）と（と）な（な）つ（つ）た（た）市（し）民（みん）に（に）認（にん）証（じやう）状（じやう）が（が）贈（く）ら（ら）れた（た）伝（でん）達（たつ）式（しき）は（は）輪（りん）島（じま）市（し）役（やく）所（じよ）